

このコーナーでは、各施設のイベント情報等やこのすシネマ映画情報を紹介しています。詳細は、各施設にお問い合わせください。

## 花と音楽の館「花久の里」

問 花久の里(☎569-3811・火曜日休館)

### ■体験教室(手打ちそば・うどん)

時 ①12月5日(月) 9時30分~12時 ②12月9日(金) 10時~12時

定 各12人(先着順)

内 ①手打ちそば作り ②手打ちうどん作り

費 ①1,200円 ②1,000円 ※材料費・当日集金

持 エプロン、三角巾

### ■感謝祭&クリスマスコンサート

時 12月11日(日) 10時~16時 ※クリスマスコンサート=13時30分~

内 感謝祭=花・新鮮野菜・特産品の販売 クリスマスコンサート=おなじみの曲を歌・ヴァイオリンとピアノで演奏

費 コンサート=前売・当日券ともに1,000円 ※先着120人

### ■フラワーアレンジメント教室

時 12月18日(日) 13時30分~15時30分

定 20人(先着順)

費 3,500円(材料費・当日集金)

持 はさみ、エプロン



### ■「ばらのサポーター」を募集

花久の里のばらを手入れしていただけるサポーターを募集します。皆さんの手で素敵なばら園を造りましょう。

募集期間 11月21日(月)から受付 ※定員になり次第締切

定 10人(先着順)

内 バラの剪定、植え込み等の手入れ

※各申し込みは11月21日(月)の9時以降に直接又は電話

## 産業観光館「ひなの里」

問 ひなの里(☎540-3333・水曜日休館)

### ■このす菓子まつり

市内菓子職人の自慢の和洋菓子を楽しめます。

時 11月23日(祝・水) 10時~15時

内 無料餅つき・お菓子作り体験・実演販売・ワンコインマルシェ・鴻巣女子高茶道部による野点など

### ■17(ひな)の日事業「赤物絵付け体験DAY」

「鴻巣の赤物」は、製作技術が国の重要無形民俗文化財に指定されています。鴻巣ひな人形協会が用意した来年の干支「酉」の赤物に色付けし、オリジナルの赤物に仕上げましょう。

時 12月17日(土) 10時~15時(受付=14時まで)

※40個限定。無くなり次第終了

費 800円(1体の材料費・ひなの日特別料金)

申 不要

## 文化センター「クレアこのす」

申問 クレアこのすチケットセンター

(☎0570-666-534・受付=11時~18時)

### ■第5回新春このす能・

#### 狂言公演

時 1月9日(祝・月) 開演=

14時(開場=13時30分)

所 クレアこのす大ホール

内 能「八島 奈須と市語」、狂言「佐渡狐」

出演 能=金春流 政木哲司(写真左) 狂言=和泉流 野村万作(写真右) ほか

費 S席3,500円、A席2,500円、大学生まで1,000円(すべて税込)、市内小・中学生は無料(要チケット)



## このすシネマ 映画情報



お問い合わせ ☎048-544-9200(24時間音声案内)  
劇場HP:<http://kounosucinema.jp/index.html>

住所 鴻巣市本町1-2-1 エルミこのす  
アネックス3階 JR高崎線鴻巣駅徒歩3分

### 【今後のラインナップ】

11月11日(金)	ジャック・リーチャー NEVER GO BACK
11月12日(土)	ミュージアム
11月18日(金)	幸福のアリバイ ~Picture~
11月19日(土)	小さな園の大きな奇跡 ※県内でこのすシネマのみ上映 午前十時の映画祭7 戦場のピアニスト ※12/2(金) 上映終了
11月23日(祝・水)	ファンタスティック・ビーストと魔法使いの旅
11月26日(土)	疾風ロンド
12月3日(土)	RANMARU 神の舌を持つ男 午前十時の映画祭7 めまい ※12/16(金) 上映終了

## 文芸

応募要領 ①部門名(俳句・短歌) ②作品にはかりがなを付け、必ず楷書で記入 ③住所 ④氏名  
⑤電話番号を明記し、郵送又は直接秘書課へ。応募数は1人1部門1点で、締切は毎月未定です。作品は選者が添削して掲載する場合があります。  
問 秘書課(内線2013)

### 俳句

サイフォンの泡の向かうに見る残暑

八幡田 大塚 茂子

新薬や子供の頃を思い出し

滝馬室 金子 克之

渋皮をそつと剥かせる秋の声

水川町 佐久間正城

長茄子や身をよじりつつ待つ鉢

宮前 成塚うめ子

会う程に話はずみし敬老会

原馬室 林 花子

### 短歌

過ちを愚かなるかな繰り返し今日も今日

として何も変わらず 箕田 大塚 素弘

納豆とアジの干物の朝食を食べられる今人

間である 逆川 加藤 健司

五百羅漢よく似た人の姿あり顔をかくしし

仏もありて 宮前 成塚 秀夫

でんでんと太棹響き熊谷陣屋涙こらえて人

形に観入る 本町 古澤 律夫

夫と吾老老介護の日々なれど共に過ごせる

時を噛みしむ 鎌塚 茂木 静子